

令和7年度

第1回 学校運営協議会



令和7年4月24日(木) 9:30~10:30

～次第～

- 1 学校長あいさつ
- 2 委員自己紹介
- 3 説明・協議内容
 - (1) 学校経営方針について
 - (2) 協議内容
 - (3) ご意見・ご感想
 - (4) その他



～家庭・地域と連携・協働し、未来を生きる力を育むチーム二小～

朝霞市立朝霞第二小学校

令和7年度 朝霞市立朝霞第二小学校 学校経営案

校長 渡辺 貴子

1 本校の概要

〈沿革・研究歴〉

明治 6 年 9 月 1 日	近郷十二ヶ村が連合して岡村東円寺に「岡小学校」を創立
明治 1 3 年 4 月 1 日	広沢小学校と合併し善進小学校と改称し根岸村金剛寺へ移転
明治 1 9 年 10 月 1 0 日	新盛小、内間木小、台村小と合併し、東円寺に広沢小学校を設立
明治 2 2 年 4 月	広沢小学校を廃し、膝折小学校分教室を根岸金剛地に設置
明治 2 4 年 4 月 1 日	分教室を更め新輝尋常小学校と改称
明治 3 6 年 7 月 7 日	現在地に校舎が完成し、金剛寺より移転(開校記念日)
明治 4 1 年 5 月 1 5 日	膝折第二尋常小学校と改称
昭和 7 年 5 月 1 日	朝霞第二小学校と改称
昭和 2 9 年 3 月 2 7 日	校旗制定
昭和 3 5 年 5 月 2 1 日	校歌制定
昭和 4 2 年 3 月 1 5 日	市制施行により朝霞市立朝霞第二小学校と改称
昭和 4 8 年 1 0 月 1 9 日	創立百年祭施行・記念歌・第二小音頭発表
平成 1 9 年 4 月 1 0 日	学校応援団地域連携事業開始
平成 2 2 年 6 月 1 1 日	埼玉県「教育に関する3つの達成目標」の推進に関する研究委嘱
平成 2 2 年 1 1 月 1 3 日	「埼玉・教育ふれあい賞」受賞
平成 3 0 年 1 月 2 2 日	朝霞市教育委員会研究開発学校指定「算数科」研究発表会
平成 3 1 年 4 月	学校課題研修「自ら考え、学び合う子の育成」(国語科)
令和 2 年 4 月	学校課題研修「基礎学力を身に付け、進んで学習する児童」(国語科)
令和 3 年 4 月	学校課題研修「自分の考えをもち、主体的に活動する児童の育成」(特活)
令和 4 年 4 月	学校課題研修「自分の考えをもち、主体的に活動する児童の育成」(国語科)
令和 5 年 1 1 月 3 0 日	朝霞市教育委員会研究開発学校指定「国語科」研究発表会



一夜塚古墳址碑



【「開校百年の碑」と「練磨」】

明治6年に「岡小学校」として創立した本校は、移転や改称を経て、今年度開校153年目を迎える市内で最も歴史と伝統のある学校である。朝霞市の東部、台地の部分に位置し、学区は南北に長く、坂を下った北側には豊かな水の流れに水鳥が遊ぶ黒目川が控えている。その川の近くには南北朝時代の城跡といわれる「城山」がある。はるか西方には富士山が望め、穏やかで落ち着いた場所である。また、県南部で発見された最大の古墳と言われる柊塚古墳、体育館周辺にあった一夜塚古墳、向山地区周辺からは多くの遺跡が発見されるなど、古くから朝霞市の中心的地域だったと考えられている。さらに、新編武蔵風土記に古来からあったとされる東圓寺や、江戸時代中期建築と推定される貴重な旧高橋家住宅など歴史的建造物も身近で見ることができる。このような豊かな自然や文化財に恵まれた環境を十分に生かした特色ある教育課程を編成し、質の高い教育活動を展開する。

本校児童は、明るく素直で、友達と仲良く交流しながら伸び伸びと元気に生活している。知的な好奇心も旺盛で、好きなことや興味のあることに意欲的に取り組むなど、大きな可能性を秘めている。また、与えられたり指示されたりしたことには熱心に取り組む一方で、苦手なこと・困難なことに対する粘り強さやたくましさややや欠ける面が見られる。整理整頓・授業準備・あいさつなどの習慣化を図り、物事に主体的に取り組む中で、思考力・判断力・表現力を高めていきたい。



【二小ミニ博物館】 方々も多い。

保護者は、代々二小の卒業生である者も多くいるが、最近転入してきた者も多く、ものの考え方は多様である。教育に対する関心や愛校心が高く、学校に寄せる期待も大きい。保護者や学校応援団、町内会の協力体制が確立され、学校や各組織との連携も円滑である。地域の学校を盛り立てようと献身的に支援・協力して下さる

2 本校の教育目標

日本国憲法や教育基本法等に基づき、民主的で文化的な国家及び社会の形成者として必要な『未来を生きる力(確かな学力・豊かな心・健やかな体)』を育み、日本人としての自覚と誇りを持って国際社会の中で活躍できる主体的・創造的な児童の育成を目指す。

●「進んで学習する子」「仲よく助け合う子」「健康で明るい子」



(1) 目指す学校像

「子供・職員・保護者・地域が愛し誇りに思う学校」

- ◇ 児童が目を見せ生き生きと学び、自らの夢や希望を膨らませる学校を目指す
- ◇ 職員がやりがいを持ち、子供のため、自分のために学び続ける学校を目指す。
- ◇ 家庭・地域が教育活動を支援する学校を目指す。

(2) 目指す児童像

「自ら進んで学び行動する子」

進んで学習する子（知育）

- ・本をたくさん読む
- ・話をよく聞き、考えが言える
- ・自ら解決しようと努力する

仲よく助け合う子（徳育）

- ・友だちと仲よくできる
- ・思いやり、やさしくできる
- ・きまりや時間を守る

健康で明るい子（体育）

- ・元気にあいさつができる
- ・力いっぱい外遊びができる
- ・粘り強く取り組む

(3) 目指す教師像

「認め励まし、鍛え育て、自信を持たせる」教育活動を推進する

- ◇ 子供一人一人を正しく理解する教師
- ◇ わかる・できる授業を工夫する教師
- ◇ 情熱と使命感にあふれる教師
- ◇ 調和と協調に基づいて個性を創造的に発揮する教師



3 学校経営の基本的な考え方

- ◆ 教育公務員として諸法令に則り、子供たちの健やかな成長を願い、教育活動の質を高める。
- ◆ 「仕事は厳しく、職場は明るく、人間関係は温かく」を基本に、チーム二小、心を一つにして活力みなぎる職場にする。

- ・教育公務員としての自覚と教職員事故の根絶に向けた高い倫理観
- ・学校運営への積極的な参画（個々の経験・持ち味・多彩なアイデアの発揮と共有・実践）
- ・教職員の共通理解と共通行動（一枚岩の学校、報告・連絡・相談・確認の徹底）
- ・「児童の学び」「質の高い教育」を考えた働き方改革

4 学校経営の方針

家庭・地域と連携・協働し、未来を生きる力を育むチーム二小

- 1 児童一人一人に『未来を生きる力（確かな学力・豊かな心・健やかな体）』を育みます。
- 2 安全で楽しい学校、「私たちの学舎」としての愛着と誇りが持てる学校を創ります。
- 3 教職員は教育の尊厳と使命を自覚し、専門職として常に資質・能力の向上に努めます。
- 4 家庭・地域・学校応援団等の支援・協力を得ながら、質の高い二小教育を推進します。
- 5 家庭・地域との絆を深め、「信頼される学校・地域とともにある学校」づくりを進めます。

5 今年度の重点目標

新学習指導要領では、知・徳・体にわたる『生きる力』をより具体化し、①「何を理解しているか、何ができるか（生きて働く「知識・技能」の習得）」②「理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成）」③「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養）」を目指す資質・能力に掲げている。

全面実施4年目の今年度は、定着・進化から充実・発展させることが求められている。本校の「よさと強み」を生かした特色ある教育課程を編成し、二小教育の更なる充実に努める。

(1) 学習指導法の工夫・改善

- ① 個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた指導法の工夫・改善（研修の日常化・協働化・実践化）
- ② 「主体的・対話的で深い学び」を実現し、児童一人一人に学ぶ楽しさを味わわせる授業

- ・学年での教材研究・研修の充実（児童観・教材観・指導観・評価観）
 - ・導入・発問の工夫、教材・教具の開発（学年での共有・活用・保管）
 - ・ノート指導の継続（基本的な学習過程がわかる板書の工夫）
 - ・家庭学習の習慣化（家庭学習の手引きの活用、宿題等の点検と励まし）
- ※各学年×10分＋読書、4年生以上は自主学習の奨励
- ・掲示物の統一（伸びが実感できる掲示物の工夫とコメントの記入）

【1時間の授業における3つのポイント】

- ◆ 学習課題、見通しと振り返りを意識した授業
- ◆ 体験的・問題解決的な学習を取り入れた授業
- ◆ 言語活動の充実を図った授業



二小キャラクター「ひまりん」

- ③ 学習支援員・学校応援団等との協働体制の確立と豊かな体験活動の充実
- ④ 教科横断的な視点からのPDCAサイクルの確立と社会に開かれた教育課程の編成

(2) 学年・学級経営の充実

- ① 学校の教育目標達成に向けた魅力ある学年・学級経営の推進（連動した自己評価シートの作成）
- ② 指導の基盤である学級力を高め、広い視野で担当学年全体をみる。
- ③ 「認め励まし、鍛え育て、自信を持たせる」を基本に、個や集団を生かす学級づくりの工夫
- ④ 信頼関係を深め、児童一人一人が自信を持って活躍できる場作りと評価の工夫
- ⑤ 教職員が一丸となり、教員相互の力を貸し合う「チーム二小」の合い言葉のもと児童や保護者に対応する。

(3) 生徒指導・教育相談の充実

- ① 各教科、領域等における積極的な生徒指導の推進と規律ある態度の育成（授業準備・聞く（話す）・あいさつの習慣化と清掃指導の徹底）
- ② 成就感・充実感が味わえる生徒指導の工夫と教育相談活動の充実
- ③ 不登校・いじめ早期発見、早期解消に向けた校内指導体制の充実と家庭との連携・協働による基本的生活習慣の育成
- ④ 「生活目標」をペースメーカーとし、指導の共通実践とその徹底
- ⑤ 地域ぐるみの生徒指導体制の推進（学校運営協議会による熟議、学校応援団活用の充実）
地域から愛される、児童・教職員 地域を愛する、児童・教職員

(4) 心の教育の推進

- ① 教育活動全体を通して行う道徳教育・人権教育の推進（道徳の時間の積極的な公開）
- ② 体験活動と関連を図った道徳の時間の実施と「考え、議論する道徳」を通じた道徳的実践力の育成
- ③ いじめや体罰等の根絶を図る人権尊重を基盤とした教育活動の充実
（「いじめ防止基本方針」に基づく未然防止、早期発見・早期対応と豊かな人権感覚の育成、月一回「ひまりの日」→確実に見届けをする）
- ④ 発達段階に即したキャリア・福祉・ボランティア・環境教育の実践（キャリアパスポートの活用）
- ⑤ 学校図書館等を活用した読書活動の充実（常に本を携える・読書タイムの設定・読書カードの活用）

(5) 体力向上と健康教育（学校保健・学校安全・学校における食育）の充実

- ① 体育授業の充実と運動の生活化を図る工夫（運動量の確保、補強運動の継続、体育カード作成と活用、体育教室の実施、進んで外遊びに出ようとする環境作り、家庭における体力アップの取組）
- ② 体育科年間指導計画の改善と体育施設の日常点検、教材・教具の整備充実
- ③ 学校保健・安全教育・食育の計画的指導と非常時等に備えた安全行動の態度化
- ④ 健やかな心と体の育成を目指した性に関する指導の充実
- ⑤ PTAや学校応援団等と連携した安全指導の徹底
- ⑥ 学校保健委員会の再開、効果的な実施方法の工夫

(6) 特別支援教育の充実

- ① 特別支援教育コーディネーターを中心にした組織的な特別支援教育の推進
- ② 障害のある児童の理解を深める校内研修の実施と校内指導体制・教育相談の充実
- ③ 保護者との連携を深め、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と支援の工夫
- ④ 支援籍学習や共同学習など交流活動の継続的な促進と、インクルーシブ教育システムの構築に向けた多様な学びの場の充実

(7) 働き方改革 超勤務時間月45時間 年360時間以内を徹底

効率化のための時間の設定・生徒指導力・保護者対応能力の向上

- ① 校務の整理・精選の視点をもち職務にあたる
 - ・ 諸会議・学年や全体に関わる仕事を勤務時間内にする
 - ・ 16時50分以降は個人の仕事の時間にする。自分の仕事の計画
- ② 効率化のための退勤時刻の設定
 - ・ ふれあいデー、定時退勤ウィークの完全実施
 - ・ 平日の退勤は、遅くても午後7時【長期休業中の定時退勤】
 - ・ 計画的な年次有給休暇の取得

6 今年度の児童数と教職員数（令和7年4月1日現在）

・ 学級数27学級[通常学級23、特別支援学級：あすなろ学級4（知的2、自閉・情緒2）]

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別支援学級	合 計
児 童 数	120	133	119	122	127	99	26	746
学 級 数	4	4	4	4	4	3	4	27

・ 教職員数51名〔県費負担教職員38名、市費職員15名、交通指導員1名〕

・ シルバー人材…校務員2名、給食運搬員6名、交通指導員4名

令和7年度 朝霞市立朝霞第二小学校 グランドデザイン

学校教育目標

進んで学習する子（知）
仲よく助け合う子（徳）
健康で明るい子（体）

【めざす学校像】

子供・職員・保護者・地域が
愛し誇りに思う学校



【二小の教師像】

認め励まし、鍛え育て、

自信を持たせる教師

- 子供一人一人を正しく理解する教師
- 「わかる・できる」授業を工夫する教師
- 情熱と使命感にあふれた教師
- 調和と協調に基づいて個性を創造的に発揮する教師

【学校経営の方針】

家庭・地域と連携・協働し、未来を生きる力を育むチーム二小

- 1 児童一人一人に『未来を生きる力（確かな学力・豊かな心・健やかな体）』を育みます。
- 2 安全で楽しい学校、「私たちの学舎」としての愛着と誇りが持てる学校を創ります。
- 3 教職員は教育の尊厳と使命を自覚し、専門職として常に資質・能力の向上に努めます。
- 4 家庭・地域・学校応援団等の支援・協力を得ながら、質の高い二小教育を推進します。
- 5 家庭・地域との絆を深め、「信頼される学校・地域」ともにある学校」づくりを進めます。

【今年度の重点目標】－ 個別最適な学びと協働的な学びを実現する二小教育 －

- ① 学習指導法の工夫・改善
- ② 学年・学級経営の充実
- ③ 生徒指導・教育相談の充実
- ④ 心の教育の推進
- ⑤ 体力向上と健康教育（学校保健・学校安全・学校における食育）の充実
- ⑥ 特別支援教育の充実
- ⑦ 働き方改革

【家庭・地域・学校応援団との連携・協働】

- ◎ 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）
- tetoru（メール配信）・学校HPの活用
- 各種たよりの発行・配布
- 学校施設開放委員会 ○ 児童・民生委員連絡協議会
- 地域ふれあい推進事業 ○ 朝二中校区小中連携推進協議会
- 幼保小連携事業 ○ 一夜塚保存会 ○ PTA活動
- 学校応援団（挨拶運動、環境美化、学習支援、読み聞かせ、学校農園、地域見守り）

◆ 確かな学力の育成・学力向上の取組（知）

- ◇ 主体的・対話的で深い学びに向けた研究「自分の考えをもち、主体的に活動する児童の育成」
- ◇ 学力・学習状況調査等の分析・実施・検証
- ◇ 学力向上プラン・シラバスの見直しと活用
- ◇ 授業改善（基本的指導技術・ICTの活用）
- ◇ 学習支援員等との連携・協働
- ◇ 凡事（学習規律の）徹底

◆ 豊かな心の育成・積極的な生徒指導（徳）

- ◇ 規律ある態度・道徳教育の充実
- ◇ 読書タイム（時間の確保・読み聞かせ）
- ◇ なかよし（縦割り）活動の充実
- ◇ くつびたキャンペーンの実施
- ◇ 体験活動（学校ファーム）の充実
- ◇ 教育相談、交流学習の充実
- ◇ 凡事（清掃活動の）徹底

◆ 健やかな体の育成・体力向上の取組（体）

- ◇ 新体力テストの分析と課題の明確化
- ◇ 運動量の確保・補強運動の継続
- ◇ 体育学習カードの作成と活用
- ◇ 体育朝会・各種体育教室の充実
- ◇ 運動委員会の活性化
- ◇ 運動の生活化（外遊び・家庭との連携）
- ◇ 凡事（集団行動の）徹底

令和7年度 朝霞市立朝霞第二小学校 コミュニティ・スクール構想

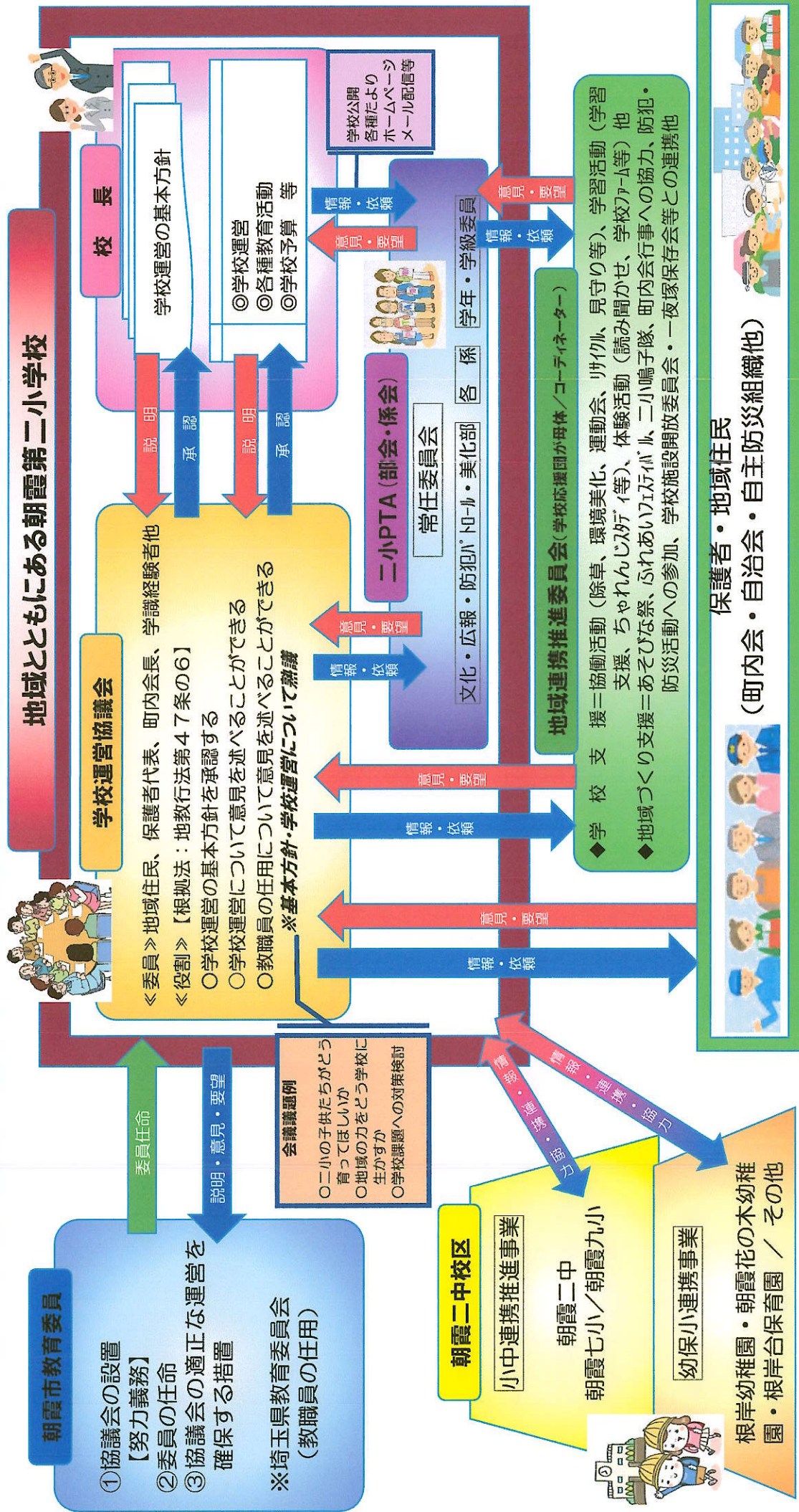
学校教育目標

： 進んで学習する子(知) ・ 仲よく助け合う子(徳) ・ 健康で明るい子(体)

目指す学校像： 子供・職員・保護者・地域が愛し誇りに思う学校

家庭・地域と連携・協働し、未来を生きる力を育むチーム二小

- ◆ 育てたい児童像や教育ビジョンを保護者・地域住民と共有し、その具現化を図る仕組みをつくります。
- ◆ 保護者・地域住民と顔が見える関係をつくり、二小教育への理解と協力が得られる学校運営を実現します。
- ◆ 家庭・地域・学校・学校応援団等の支援・協力を得ながら質の高い二小教育を実施します。
- ◆ 学校を中心とした地域ネットワークを形成し、一体となって子供たちの知・徳・体をバランスよく育みます。



学校自己評価重点目標シート(朝霞市立朝霞第二小学校)

【学校目標】	進んで学習する子 仲良く助け合う子 健康で明るい子
【目指す学校像】	子供・職員・保護者・地域が愛し誇りに思う学校

柱	No	評価項目	重点目標	具体的方策
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	○教科部会の活性化と若手・ミドルリーダーの育成を重点に組織力を向上させる。 ○校内支援委員会を活性化させ、配慮の必要な児童(不登校を含む)への適切な支援を実施する。	①チーム二小を掲げ帰属意識を高め、互いを認め高め合える信頼関係を構築する。 ②部会の活性化とミドルリーダーの育成を視点に縦横の分掌を機能させ組織力を向上させる。(通年) ③情報の共有、指導の方向性、継続、見届けのため「報告・連絡・相談」を徹底する。(通年) ①一人で抱えない体制づくりの研修と実践 ②児童の実態・家庭環境の把握と情報共有 ③関係諸機関との具体的な連携(通年)
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 (※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)		
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	○教育課程の適正な実施と系統性を意識した学力・規律ある態度・体力を相互に関連させながら、質の向上を図る学習指導を目指す。	研修テーマ「自分の考えをもち、対話を通して学びを深める児童の育成～伝え合う力を伸ばす指導法の工夫～」 ①教科部会を機能的に動かす。 ②体験活動や市の取組と連携し課題解決学習を行う。 ③1人1授業の実施 ④低学力層への支援の明確化 ⑤ロイロノートやすららドリルを活用した授業の推進
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。		
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。		
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。		
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	○学校運営協議会とPTA組織と連携し地域とともに開かれた学校づくりを行う。	①「校内生徒指導における確認事項」「朝霞第二小学校の一日」の徹底を行い、生徒指導部を中心にの毎月の振り返りを行い全教員が高い意識を持って指導する。 ②「あいさつ」「廊下歩行」「時間を守る」の3つに重点を置き指導する。 ③生活委員会を中心に「廊下歩行キャンペーン」「くつびたキャンペーン」の実施。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。		
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	○HPやtotoruを活用し、教育活動の積極的な発信をする。	①学校運営協議会に学校課題を具体的に提示して対策を検討し、学校経営に反映させる。 ②PTA・学校応援団・スクールガードリーダー・地域の見守りの方と連携する。 ③機会をとりえて自ら出向き関係者の意見に耳を傾け教育活動を推進する。 ①HPやtotoruで学年・学校の情報を積極的に発信する。 ②学校応援団再編に関わるHP等活用 ③特別支援教育の理解・啓発
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。		



朝霞第二小だより



【学校教育目標】 進んで学習する子（知） 仲良く助け合う子（徳） 健康で明るい子（体）

〒351-0007 朝霞市岡3丁目16番13号 TEL048-461-0042

令和7年 4月8日
児童数 746名

子供・職員・保護者・地域が愛し誇りに思う学校

校長 渡辺 貴子

春のあたたかな日ざしと空の青さが、桜の花の舞いを包みこむような佳き日に、令和7年度の朝霞第二小学校が始まりました。お子様のご進級・ご入学、誠におめでとうございます。

今年度は新入生128名を迎え、全校児童746名でスタートしました。始業式では、新しい仲間との出会いがあり、明るく元気な笑顔がいっぱいに広がりました。

この度、開校153年、地域の小学校として皆様から愛されている朝霞第二小学校に、このたび校長として着任いたしました 渡辺 貴子(わたなべ たかこ) と申します。

めざす学校像を「子供・職員・保護者・地域が愛し誇りに思う学校」児童一人一人を大切に、家庭・地域と連携・協働しながら教職員一丸となって「未来を生きる力を育むチーム二小」として力を尽くしてまいります。地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。今年度のグランドデザインを下記に掲載いたしました。皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年度 朝霞市立朝霞第二小学校 グランドデザイン

学校教育目標
進んで学習する子（知）
仲よく助け合う子（徳）
健康で明るい子（体）

【めざす学校像】
子供・職員・保護者・地域が
愛し誇りに思う学校

【学校経営の方針】
家庭・地域と連携・協働し、未来を生きる力を育むチーム二小

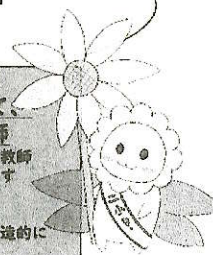
- 1 児童一人一人に「未来を生きる力（確かな学力・豊かな心・健やかな体）」を育みます。
- 2 安全で楽しい学校、「私たちの学舎」としての愛着と誇りが持てる学校を創ります。
- 3 教職員は教育の使命感と使命を自覚し、専門職として権に資質・能力の向上に努めます。
- 4 家庭・地域・学校関係者等の支援・協力を得ながら、質の高い二小教育を推進します。
- 5 家庭・地域との絆を深め、「信頼される学校・地域とともにある学校」づくりを進めます。

【今年度の重点目標】 一 個別最適な学びと協働的な学びを実現する二小教育 一

- | | |
|------------------------------------|--------------|
| ① 学習指導法の工夫・改善 | ② 学年・学級経営の充実 |
| ③ 生徒指導・教育相談の充実 | ④ 心の教育の推進 |
| ⑤ 体力向上と健康教育（学校保健・学校安全・学校における食育）の充実 | ⑥ 働き方改革 |
| ⑦ 特別支援教育の充実 | |

【二小の教師像】
認め励まし、鍛え育て、
自信を持たせる教師

- 子供一人一人を正しく理解する教師
- 「わかる・できる」授業を工夫する教師
- 情熱と使命感にあふれた教師
- 調和と協調に基づいて個性を創造的に発揮する教師



【家庭・地域・学校関係者との連携・協働】

- ◎ 学校運営協議会（351-FY-27-6）
- ◎ tetoru（テトラ）・学校HPの活用
- ◎ 各種たよりの発行・配布
- ◎ 学校施設開放委員会 ○ 児童・民生委員連絡協議会
- ◎ 地域ふれあい推進事業 ○ 朝二中校区小中連携推進協議会
- ◎ 幼保小連携事業 ○ 一斉環境保存会 OPTA活動
- ◎ 学校内提問（挨拶運動、環境美化、学習支援、読み聞かせ、学校農園、地域見守り）

◆ **確かな学力の育成・学力向上の取組(知)**

- ◆ 主体的・対話的で深い学びに向けた研究「自分の考えをもち、主体的に活動する児童の育成」
- ◆ 学力・学習状況調査等の分析・実施・検証
- ◆ 学力向上プラン・シラバスの見直しと活用
- ◆ 授業改善（基本的指導技術・ICTの活用）
- ◆ 学習支援員等との連携・協働
- ◆ 凡事（学習規律の）徹底

◆ **豊かな心の育成・積極的な生徒指導(徳)**

- ◆ 規律ある態度・道徳教育の充実
- ◆ 読書タイム（時間の確保・読み聞かせ）
- ◆ なかよし（縦割り）活動の充実
- ◆ くつばたキャンペーンの実施
- ◆ 体験活動（学校ファーム）の充実
- ◆ 教育相談、交流学習の充実
- ◆ 凡事（清掃活動の）徹底

◆ **健やかな体の育成・体力向上の取組(体)**

- ◆ 新体力テストの分析と課題の明確化
- ◆ 運動量の確保・補強運動の継続
- ◆ 体育学習カードの作成と活用
- ◆ 体育朝会・各種体育教室の充実
- ◆ 運動委員会の活性化
- ◆ 運動の生活化（外遊び等・家庭との連携）
- ◆ 凡事（無病行動の）徹底

日	曜	4月の行事予定 (モ)・・・モジュール
1	火	春季休業日
2	水	
3	木	
4	金	6年準備登校(登校9:00 下校11:30)
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	始業式 通常日課2時間 1年生臨時休業 下校:2～5年 10:25頃 6年 12:00頃
9	水	第153回入学式 下校:2～5年 11:25頃 6年 14:30頃
10	木	通常日課3時間(下校11:50頃) 通学班会議 身体計測(高) 視力検査開始(学級)
11	金	給食開始(下校13:30頃) 身体計測(低・あ)
12	土	
13	日	
14	月	内科検診3・6年・あ(2～6年) モ
15	火	身体計測(中)
16	水	委員会活動 モ
17	木	全国学力学習状況調査6年(国・算・理) 歯科健診2年1・2組～3年・あ
18	金	聴力検査(低)
19	土	
20	日	
21	月	6年全国学力質問紙(午後) モ 聴力検査(3・5年・あ) 職員定時退勤デー
22	火	授業参観・懇談会(高あ)尿検査回収 ならし給食(1年 下校13:00頃)
23	水	授業参観懇談会(中) ならし給食(1年 下校13:00頃)
24	木	1年生を迎える会、第1回学校運営協議会
25	金	授業参観懇談会(2年)懇談会(1年) モ こころの劇場(6年)
26	土	
27	日	
28	月	離任式(下校 1年13:30頃 2～6年 15:00頃) ふれあいデー(職員定時退勤)
29	火	昭和の日
30	水	1年心臓検診 ベースボールチャレンジ(3年) 一斉下校5校時 14:10頃より順次下校

モジュールは、朝の15分間を使い国語の授業をしている時間です。週に3コマあります。

転入教職員等 お世話になります

校長 渡辺 貴子 朝霞市立朝霞第三小学校より
教諭 荒木 純一 朝霞市立朝霞第六小学校より
教諭 池田 利沙 朝霞市立朝霞第七小学校より
教諭 奥村 知笑 朝霞市立朝霞第七小学校より
教諭 工藤 詩織 新座市立第四小学校より
教諭 小島 大輝 新採用
教諭 志田 果穂 新採用
教諭 鈴木 愛 朝霞市立朝霞第四小学校より
教諭 遠山 孝代 バンコク日本人学校より
教諭 松尾ゆかり 朝霞市立朝霞第五小学校より
ALT ホック・サイード・サルワルディ 朝霞市立朝霞第四小学校より
拠点校指導員 栗原かをり 朝霞市立朝霞第八小学校よりご指導にさせていただきます。
特別支援学級補助員 中村 敏子
学校事務補助員 杉山 尚美 朝霞第一中学校より

転出(退職)教職員等 お世話になりました

校長 宮腰 高子 朝霞市立朝霞第十小学校へ
教諭 江本 央 朝霞市立朝霞第七小学校へ
教諭 小野寺岳陽 和光市立白子小学校へ
教諭 加藤 陽子 退職
教諭 佐久間真綾 川口市立慈林小学校へ
教諭 毎熊久美子 朝霞市立朝霞第七小学校へ
教諭 棕代 真紀 蕨市立東小学校へ
教諭 村田 真弓 朝霞市立朝霞第八小学校へ
教諭 中西 昌美 朝霞市立朝霞第六小学校へ
ALT パプロフスキー・マイケル・ジョン 朝霞市立朝霞第四小学校へ
特別支援学級補助員 浦住 葵 退職
特別支援学級補助員 川口 実鈴 退職
学校事務補助員 松田 幸子 朝霞第一中学校へ

朝霞第二小学校のキャラクターの
【ひまりん】です。
よろしくお願いします。



教職組織紹介

校長	渡辺 貴子	教頭	高梨 勝也	教務主任	佐藤 豪
学年 / 組	1 組	2 組	3 組	4 組	
第1学年	清水 彰彦	平川 朔也	矢部 典子	今井 雅也	
第2学年	池田 利沙	初谷 政志	鈴木 愛	大石 有也	
第3学年	三ツ木 真潮	渡邊 詩織	小島 大輝	鈴木 直哉	
第4学年	荒木 純一	志田 果穂	坂上 勇紀	長山 優樹	
第5学年	工藤 詩織	佐藤 佑翼	高橋 智弥	佐藤 英恵	
第6学年	樋口 承己	井郷 菜摘	遠藤 早香		
あすなろ	伊藤 貴史	小林 紗梨	奥村 知笑	遠山 孝代	
担任以外	外国語担当 松尾 ゆかり 算数少人数 萩原 美恵	音楽担当 塩川 恵 補助教諭 鈴木 里美	理科担当 鈴木 聡 事務主事 夏井 ひかり	養護教諭 鎌田 絵梨奈 小倉 加津子	
◇ALT	ホック・サイード・サルワルディ	◇ICT	支援員 佐野 隆		
◇低学年補助教員	加藤 絵理 高橋 有美、田辺 由紀	◇スクールサポーター	江藤 さつき		
◇特別支援学級支援員	大谷 明美 江川 真紀子 中村 敏子	◇事務補助員	杉山 尚美		
◇学習支援員	富岡 衣里 大山 祥衣 新井 真子	◇学校図書館支援員	緒方 美穂		
◇給食配膳員	神永 美永子、宮坂 純子	◇校務支援員	金長 洋子		
◇用務員	大平 啓三、関 昌樹	◇交通指導員	比留間 秀敏		
育児休業	菅 舞 (事務職員)				